

平成 22 年度 アセアン諸国の電気事業者に対する受入研修の実施について

当調査会では、会員各社のご協力のもと、アセアン諸国の電気事業者向けに人材育成などの基盤整備のための協力事業を実施しております。

平成 3 年度（1991 年）から「受入研修」として研修生をわが国に招くとともに、平成 4 年度（1992 年）から「現地セミナー」としてわが国の電力分野の専門家を派遣するプログラムを開始しております。

平成 22 年 7 月から 8 月にかけて、北海道電力株式会社の協力により以下のとおり「受入研修」を実施いたしました。

研修期間	平成 22 年 7 月 26 日（月）～8 月 6 日（金）
研修テーマ	人材育成
研修生	インドネシア 2 名、フィリピン 3 名、ベトナム 3 名 計 8 名
受入機関	社団法人 海外電力調査会 北海道電力株式会社
研修内容	・ 講義 日本の電気事業の概要、人事制度・研修施設の概要 配電部門の教育体系、コンプライアンスの遵守 ・ 見学 原子力発電所、研修センター

